

# 貸 借 対 照 表

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,910,867</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>2,784,747</b>
現金及び預金	173,146	買掛金	295,096
売掛金	233,041	短期借入金	825,000
商品	336,483	関係会社短期借入金	195,000
原材料及び貯蔵品	928	1年内返済予定長期借入金	837,952
未成工事支出金	3,916	1年内償還予定社債	210,000
前渡金	2,954	未払金	164,747
前払費用	19,920	未払費用	11,589
繰延税金資産	33,488	未払法人税等	67,614
未収還付法人税等	29,016	前受金	53,064
関係会社短期貸付金	20,500	預り金	7,378
1年内回収予定関係会社長期貸付金	282,620	前受収益	12,919
1年内回収予定長期貸付金	15,005	賞与引当金	14,586
その他	783,059	その他の他	89,798
貸倒引当金	△23,214	<b>固 定 負 債</b>	<b>2,325,953</b>
<b>固 定 資 産</b>	<b>12,315,714</b>	社債	400,000
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>1,484,732</b>	長期借入金	1,146,152
建築物	679,351	関係会社長期借入金	23,750
構築物	2,497	関係会社損失引当金	584,734
車両運搬具	7,968	その他の他	171,316
工具器具及び備品	10,358	<b>負 債 合 計</b>	<b>5,110,701</b>
土地	784,555	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>97,533</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>9,116,996</b>
商標権	85,650	資本金	3,754,010
ソフトウェア	9,122	資本剰余金	4,621,700
その他	2,760	資本準備金	3,578,053
<b>投資その他の資産</b>	<b>10,733,448</b>	その他資本剰余金	1,043,646
投資有価証券	126,181	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>745,886</b>
関係会社株式	9,891,048	利益準備金	16,763
出資金	10	その他利益剰余金	729,123
長期貸付金	8,061	別途積立金	1,736
関係会社長期貸付金	887,174	繰越利益剰余金	727,386
破産更生債権	16,607	<b>自 己 株 式</b>	<b>△4,600</b>
長期前払費用	30,294	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>△1,116</b>
繰延税金資産	347,267	その他有価証券評価差額金	△1,116
その他	179,324	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>9,115,880</b>
投資損失引当金	△732,463	<b>資 産 合 計</b>	<b>14,226,581</b>
貸倒引当金	△20,057	<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>14,226,581</b>

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損 益 計 算 書

(平成 20 年 6 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		2,507,291
売 上 原 価		1,482,290
売 上 総 利 益		1,025,000
販売費及び一般管理費		1,171,435
営 業 損 失		146,434
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	49,294	
受 取 配 当 金	662,038	
不 動 産 賃 貸 収 入 他	126,438	
そ の 他	9,667	847,438
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	83,195	
不 動 産 賃 貸 原 価	73,552	
株 式 交 付 費	385	
デ リ バ テ ィ ブ 損 失 他	11,246	
そ の 他	9,183	177,563
経 常 利 益		523,440
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	6,587	
関 係 会 社 株 式 売 却 益	341,556	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	4,549	
事 業 譲 渡 益	27,767	
債 務 保 証 損 失 引 当 金 戻 入 益	35,750	
投 資 損 失 引 当 金 戻 入 益	83,245	499,456
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損	12,730	
関 係 会 社 整 理 損	25,464	
関 係 会 社 損 失 引 当 金 繰 入 額	478,474	516,669
税 引 前 当 期 純 利 益		506,228
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	173,747	
法 人 税 等 調 整 額	△79,733	94,014
当 期 純 利 益		412,214

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(平成20年6月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途 積立金	繰越利益 剰余金		
平成20年5月31日残高	3,698,885	3,522,928	1,043,646	4,566,575	16,763	1,736	400,384	418,884
事業年度中の変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△85,212	△85,212
新株の発行	55,125	55,125		55,125	-	-	-	-
当期純利益	-	-	-	-	-	-	412,214	412,214
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額合計	55,125	55,125	-	55,125	-	-	327,002	327,002
平成21年3月31日残高	3,754,010	3,578,053	1,043,646	4,621,700	16,763	1,736	727,386	745,886

(単位：千円)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年5月31日残高	△4,600	8,679,744	△1,079	△1,079	8,678,665
事業年度中の変動額					
剰余金の配当	-	△85,212	-	-	△85,212
新株の発行	-	110,250	-	-	110,250
当期純利益	-	412,214	-	-	412,214
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	-	-	△37	△37	△37
事業年度中の変動額合計	-	437,252	△37	△37	437,214
平成21年3月31日残高	△4,600	9,116,996	△1,116	△1,116	9,115,880

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社株式……………移動平均法による原価法

##### ②その他有価証券

時価のあるもの……………決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの……………移動平均法による原価法

##### (2) デリバティブの評価基準及び評価方法

デリバティブ……………時価法

##### (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品、未成工事支出金、原材料、貯蔵品の評価基準は、原価法（貸借対照表価額については収益の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっております。

商 品……………総平均法による原価法

原 材 料……………最終仕入原価法

未 成 工 事 支 出 金……………個別法による原価法

貯 蔵 品……………最終仕入原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産……………建物（建物附属設備は除く）

（リース資産を除く） 定額法を採用しております。

建物以外

定率法を採用しております。

また、平成19年3月31日以前に取得した資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

##### (2) 無形固定資産……………定額法

（リース資産を除く） なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

##### (3) リース資産……………リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年5月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっております。

##### (4) 長期前払費用……………均等償却

なお、償却期間については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

##### (2) 投資損失引当金……………関係会社への投資に対する損失に備えるため、当該会社の財政状態等を勘案し、必要額を計上しております。

##### (3) 賞与引当金……………従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

- (4) 関係会社損失引当金……………関係会社の事業、債務保証、債権額等の損失に備えるため、関係会社の財政状態等を勘案し、当社が負担すると見込まれる損失額を計上しております。

(追加情報)

関係会社損失引当金は、従来、その額を貸倒引当金、債務保証損失引当金に計上しておりましたが、当事業年度において、関係会社に係る損失見込額が増大したことから、当該損失見込額を明確に表示するため、当事業年度より関係会社損失引当金として計上することと致しました。

前事業年度末における貸倒引当金、債務保証損失引当金の中に含まれる関係会社損失引当金に相当する金額は、それぞれ48,450千円、112,875千円であります。

#### 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 繰延資産の処理方法

株式交付費は、支出時に全額費用計上しております。

##### (2) 消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

#### 5. 会計方針の変更

##### (棚卸資産の評価に関する会計基準)

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当事業年度から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。なお、この変更に伴う損益に与える影響はありません。

##### (リース取引に関する会計基準等)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を当事業年度から適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年5月31日以前のものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。当該変更に伴う損益に与える影響はありません。

### (貸借対照表に関する注記)

#### 1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

##### (1) 担保に供している資産の内容及びその金額

建物	458,923千円
構築物	119千円
土地	305,703千円
子会社株式	3,872,950千円
合計	4,637,696千円

##### (2) 担保に係る債務の金額

短期借入金	425,000千円
長期借入金(1年内返済予定分を含む)	1,637,900千円
社債(1年内償還予定分を含む)	10,000千円
合計	2,072,900千円

2. 有形固定資産の減価償却累計額 223,159千円

### 3. 保証債務等

下記の会社の金融機関からの借入等について、債務保証を行っております。

株ジー・ネットワークス	2,031,606千円
株焼肉屋さかい	878,098千円
株スイートスタイル	653,182千円
株ジー・エデュケーション	509,000千円
株ジー・テイスト	290,000千円
株ジー・フード	268,777千円
株グローバルアクト	210,210千円
株GCOM KOREA	4,218千円
F C取引先等	19,748千円
関原酒造株	一千円
合計	4,864,839千円

関原酒造株式会社の銀行借入に関する債務保証77,125千円に対して全額関係会社損失引当金を計上しており、上記は引当金控除後の残高を記載しております。

下記の会社の割賦取引について、債務保証を行っております。

株ジー・フード	128,508千円
株グローバルアクト	11,679千円
F C取引先等	1,646千円
合計	141,833千円

下記の会社のリース取引について、債務保証を行っております。

株ジー・フード	20,475千円
株焼肉屋さかい	20,132千円
常楽酒造株	15,705千円
株グローバルアクト	7,039千円
株ジー・ネットワークス	3,837千円
F C取引先等	18,081千円
合計	85,273千円

下記の会社の営業取引について、債務保証を行っております。

ビー・サプライ株 一千円

ビー・サプライ株式会社の営業取引にかかる債務保証129,870千円に対して全額関係会社損失引当金を計上しており、上記は引当金控除後の残高を記載しております。

### 4. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

関係会社に対する短期金銭債権	527,875千円
関係会社に対する短期金銭債務	19,430千円
関係会社に対する長期金銭債務	99,502千円

## (損益計算書に関する注記)

### 1. 関係会社との取引高

#### (1) 営業取引による取引高

①売上高	1,610,947千円
②仕入高等	7,459千円
③販売費及び一般管理費	24,996千円

(2) 営業取引以外の取引による取引高 830,649千円

**(株主資本等変動計算書に関する注記)**

1. 当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数  
普通株式 14,249,000株
2. 当事業年度末における自己株式の種類及び株式数  
普通株式 2,000株

3. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年8月28日定 時株主総会	普通 株式	85,212	6,000	平成20年5 月31日	平成20年 8月29日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当効力発生日が翌事業年度となるもの

平成21年6月22日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案する予定であります。

- ①配当金の総額 170,964千円  
②1株当たり配当額 12円  
③基準日 平成21年3月31日  
④効力発生日平成21年6月23日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

**(税効果会計に関する注記)**

1. 繰延税金資産の発生の主な原因別内訳

繰延税金資産	
投資損失引当金繰入超過額	297,014千円
関係会社損失引当金繰入超過額	237,109千円
貸倒引当金繰入超過額	17,546千円
棚卸資産評価損	36,988千円
賞与引当金繰入超過額	5,914千円
未払事業税	6,543千円
関係会社株式評価損	76,169千円
投資有価証券評価損	2,547千円
その他有価証券評価差額金	762千円
その他	7,920千円
繰延税金資産小計	688,515千円
評価性引当額	△307,760千円
繰延税金資産合計	380,756千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	(%)
法定実効税率	40.6
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.6
受取配当金	△48.6
留保金課税	7.5
住民税均等割額	2.0
評価性引当金	10.8
過年度法人税等	4.0
その他	0.7
税効果会計適用後の法人税等の負担率	18.6

(企業結合等関係)

1. 分離先企業の名称、分離した事業の内容、事業分離を行った主な理由、事業分離日及び法的形式を含む事業分離の概要

(1) 分離先企業の名称及び分離した事業の内容

分離先企業名称：ブックオフコーポレーション株式会社

分離した事業の内容：本・CD・DVD等の買取及び中古販売

(2) 事業分離を行った主な理由

主体事業であるデザイン施工・資材販売事業に特化した事業展開を行うにあたり、財務基盤を強固にするため、当事業を譲渡致しました。

(3) 事業分離日

平成20年11月30日

(4) 法的形式を含む事業分離の概要

株式会社ジー・コミュニケーションを分離元企業とし、ブックオフコーポレーション株式会社を分離先企業とする現金を受取対価とした事業譲渡を実施致しました。

2. 実施した会計処理の概要

(1) 移転利益の金額 27,767 千円

(2) 移転した事業にかかる資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

資産の部	99,395 千円
（主な内訳）流動資産	59,552 千円
固定資産	39,842 千円
負債の部	12,664 千円
（主な内訳）流動負債	4,749 千円
固定負債	7,915 千円

3. 当該事業年度の損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

売上高	130,884 千円
営業利益	13,941 千円



### (リース取引により使用する固定資産に関する注記)

貸借対照表に計上した固定資産のほか、車輛運搬具、社内ネットワーク機器及びその他事務機器の一部については、所有権移転外ファイナンス・リース契約により使用しております。

1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額  
該当事項はありません。

2. 未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高  
該当事項はありません。

3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失

支払リース料	5,949千円
リース資産減損勘定の取崩額	13,842千円
減価償却費相当額	5,069千円
支払利息相当額	958千円
減損損失	一千円

4. 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

5. 利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

(関連当事者との取引に関する注記)

(追加情報)

当事業年度より、「関連当事者の開示に関する会計基準」(企業会計基準第11号 平成18年10月17日)及び「関連当事者の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第13号 平成18年10月17日)を適用しております。

1. 子会社

(単位：千円)

属性	会社の名称	住所	資本金 (千円)	事業の内容	議決権等の所有割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	㈱ジー・テイスト	宮城県仙台市	897,128	飲食店の経営・管理	(直接) 54.4%	業務運営における助言等	銀行借入に対する債務保証(注2)	290,000	-	-
							銀行借入金に対する土地・建物等の担保提供(注3)	152,500	-	-
子会社	㈱グローバルアクト	東京都杉並区	733,093	飲食店の経営・管理	(直接) 35.6% (間接) 37.7%	業務運営における助言等 役員の兼任	銀行借入に対する債務保証(注2)	210,210	-	-
							未払割賦金に対する債務保証(注2)	11,679	-	-
							リース取引に対する債務保証(注2)	7,039	-	-
							資金の貸付(注4)	265,000	1年以内回収予定関係会社長期貸付金	270,140
									関係会社長期貸付金	806,954
銀行借入金に対する土地・建物等の担保提供(注3)	152,500	-	-							

属性	会社の名称	住所	資本金 (千円)	事業の内容	議決権 等の所有割合 (%)	関連当事者との 関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
子会社	榊ジー・ネットワークス	兵庫県 神戸市 中央区	1,715,000	飲食店の 経営・管理	(直接) 55.6%	業務運営における 助言等 役員の兼任	資金の借入 (注5)	200,000	-	-
							銀行借入に 対する債務保証 (注2)	2,031,606	-	-
							リース取引に 対する債務保証 (注2)	3,837	-	-
子会社	榊焼肉屋さ かい	愛知県 名古屋市 北区	1,720,205	飲食店の 経営・管理	(直接) 51.8%	業務運営における 助言等	売上高(施工 売上、業務委 託売上等) (注1)	265,510	売掛金	16,810
							銀行借入に 対する債務保証 (注2)	878,098	-	-
							リース取引に 対する債務保証 (注2)	20,132	-	-
							資金の貸付 (注4)	280,000	-	-
子会社	榊ジー・フ ード	愛知県 名古屋市 北区	180,000	飲食店の 経営・管理	(直接) 100.0%	業務運営における 助言等	受取配当金	367,200	未収入 金	155,520
							資金の借入 (注5)	930,000	-	-
							債権譲受 (注6)	735,000	-	-
							銀行借入及び 社債に対する 債務保証 (注2)	268,777	-	-
							未払割賦金に 対する債務保 証(注2)	128,508	-	-
							リース取引に 対する債務保 証(注2)	20,475	-	-

属性	会社の名称	住所	資本金 (千円)	事業の内容	議決権等の所有割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	㈱ジー・エデュケーション	愛知県名古屋市北区	100,000	学習塾・英会話の経営・管理	(直接) 100.0%	業務運営における助言等	売上高（施工売上、業務委託売上等） (注1)	472,578	売掛金	66,134
							銀行借入に対する債務保証 (注2)	509,000	-	-
							資金の貸付 (注4)	1,924,500	関係会社短期貸付金	20,500
							資金の借入 (注5)	1,499,500	-	-
子会社	㈱ハーシーズ	三重県津市	100,000	飲食店の経営・管理	(直接) 100.0%	業務運営における助言等 役員の兼任	受取配当金	210,000	未収入金	160,000
							資金の借入 (注5)	265,000	関係会社短期借入金	140,000
子会社	ビー・サブライ(㈱)	東京都中央区	50,000	外食産業全般の運営・管理業務受託	(直接) 100.0%	業務運営における助言等	資金の貸付 (注4)	400,000	-	-
							資金の借入 (注5)	330,000	-	-
							債権譲受 (注6)	280,000	-	-
子会社	常楽酒造(㈱)	熊本県球磨郡	100,000	酒類製造販売	(直接) 100.0%	業務運営における助言等 役員の兼任	資金の借入 (注5)	183,000	-	-
子会社	㈱ジー・ハーモニー	大阪市北区	10,000	清掃代行	(直接) 100.0%	業務運営における助言等	関係会社整理損 (注7)	15,800	-	-
子会社	㈱スイートスタイル	愛知県名古屋市北区	100,000	飲食店の経営・管理	(直接) 100.0%	業務運営における助言等	資金の借入 (注5) (注8)	277,600	-	-

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

1. 価格その他取引条件は、市場価格等を勘案して価格交渉の上、決定しております。取引金額には消費税等は含まれておりません。期末残高には、消費税等が含まれております。
2. 子会社に対し、銀行借入等に対する債務保証を行っておりますが、保証料は受領しておりません。
3. 当社及び株式会社グローバルアクトの金融機関からの借入金（極度額 320,000 千円）に対して、株式会社ジー・テイスト及び株式会社グローバルアクトの資産を担保に供しております。取引金額は株式会社グローバルアクト借入金残高と極度額との差額を記載しております。
4. 子会社に対し、貸付を実行しておりますが、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。なお、担保は受け入れておりません。
5. 子会社から借入を受けておりますが、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。なお、担保は差し入れておりません。
6. 子会社である株式会社ジー・エデュケーションに対する債権を譲受けたものであります。
7. 平成 21 年 3 月 31 日付で清算したことに伴い、債権を放棄したものであります。

8. (株)スイートスタイルは、当社が平成 21 年 3 月 12 日に所有株式全株を譲渡しましたので、関連当事者に該当しなくなりました。記載しております資金の借入 277,600 千円の金額については、関連当事者に該当している期間の取引金額であります。

2. 計算書類提出会社の役員及び主要株主

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
役員	稲吉正樹	愛知県蒲郡市	-	当社代表取締役	(直接) 71.3%	債務保証	銀行借入に対する債務保証(注1)	155,216	-	-

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

1. 当社は銀行借入に対して代表取締役稲吉正樹より債務保証を受けております。なお、保証料の支払は行っておりません。

## (1 株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額	639円85銭
2. 1株当たり当期純利益	28円97銭

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

当期純利益	412,214千円
普通株主に帰属しない金額	一千円
普通株式に係る当期純利益	412,214千円
普通株式の期中平均株式数	14,231,013株

## (重要な後発事象に関する注記)

### (1) 連結子会社同士の合併

当社の子会社である株式会社ジー・テイスト及び株式会社グローバルアクトは、平成21年4月1日付で「合併契約書」を締結致しました。当該契約の概要は次のとおりです。

#### ①合併目的

重複営業エリアの活性化、境界エリアの人的資源の有効活用及び管理部門の効率化を目的とするものであります。

#### ②合併の方法

株式会社ジー・テイストを存続会社とする吸収合併とし、株式会社グローバルアクトは解散致します。

#### ③合併後の会社の名称

株式会社ジー・テイスト

#### ④株式の割当比率

株式会社グローバルアクトの株式1株に対して、株式会社ジー・テイストの株式1.5を割り当てます。

#### ⑤合併により発行する新株式数

合併に伴い交付される株式総数	8,825,893株
うち合併に伴い新たに発行される株式数	8,798,501株
うち自己株式から割当に充当する株式数	27,392株

合併に伴い交付される株式は全て普通株式であります。また、合併交付金は支払いません。

#### ⑥合併当事会社の主な事業の内容、規模

(a) 商号	株式会社株式会社ジー・テイスト
(b) 本店所在地	宮城県仙台市若林区大和町5-33-18
(c) 代表者の氏名	代表取締役社長稲吉史泰
(d) 事業の内容	「仙台平録」、「とりあえず吾平」、「下駄や」を中心とする多業態の直営及びFC展開
(e) 資本金、純資産、総資産の額（平成21年3月期）	
資本金の額	897,128千円
純資産の額	4,579,624千円
総資産の額	10,172,078千円
売上高	13,429,325千円
経常利益	786,526千円
当期純利益	34,435千円

(a) 商号	株式会社グローバルアクト
(b) 本店所在地	東京都杉並区成田東2-35-8
(c) 代表者の氏名	代表取締役社長倉本勝正

(d) 事業の内容                    ちゃんこ料理レストラン等を中心とする多業態の直営及びF C展開

(e) 資本金、純資産、総資産の額（平成 21 年 3 月期）

資本金の額	733,093 千円
純資産の額	1,338,124 千円
総資産の額	4,502,880 千円
売上高	8,560,442 千円
経常利益	64,274 千円
当期純利益	△281,931 千円

⑦合併期日

平成 21 年 8 月 1 日（予定）

(2) 重要な子会社株式の譲渡

当社は、平成 21 年 4 月 1 日開催の取締役会において、子会社の株式会社グローバルアクトの株式の一部を子会社の株式会社ジー・テイストに譲渡することを決議し、同日、譲渡致しました。

①譲渡の理由

平成 21 年 8 月 1 日付で株式会社ジー・テイストは、株式会社グローバルアクトを吸収合併することになりました。その際、合併比率について、グローバルアクト株式 1 株に対してジー・テイスト 1.5 株を割り当てることで両社が合意したことから、合併後の株式の希薄化抑制の目的とし、予めジー・テイストの持ち株比率を高め合併時の新株発行を少なくするため、譲渡するものであります。

②譲渡先の名称                    株式会社ジー・テイスト

③譲渡の時期                        平成 21 年 4 月 1 日

④当該子会社の名称及び主な事業内容

(a) 名称                                株式会社グローバルアクト

(b) 主な事業内容                    ちゃんこ料理レストラン等を中心とする多業態の直営及びF C展開

⑤譲渡する株式の数、譲渡価額、譲渡損益及び譲渡後の持分比率

(a) 譲渡する株式の数                5,878,000 株

(b) 譲渡価額                            770,018 千円

(c) 譲渡益                                495,788 千円

(d) 譲渡後の持分比率                4.08%